



075(801)1177

【相談時間】10時～16時30分
火曜(祝日の場合は翌日も)・日曜・祝日・年末年始は休み

育児のこと・しつけのこと・子どもの教育など悩みを抱える方は、誰でもお気軽にお電話ください。秘密は固く守られます。

子どもたちの未来のために社会のあらゆる力を結集
「ほぐすくみ」を大切にしよう!



すべては子どもたちのために。 教育課題の解決に向け、 市教委と熱心な討議を展開。



左：在田教育長
右：千賀市P連会長



次期学習指導要領 に向けた3学期制 への移行について



次期学習指導要領が目指す「学びの質を高める視点(学力向上)」、「社会に開かれた教育課程の視点」、「カリキュラム・マネジメントの視点」を踏まえ、学期制のあり方を検討しています。

昨年6月、校長会と共にプロジェクトを立ち上げ、2期制の導入以降の10年間で得られた以下のような成果を確認しながら、次期学習指導要領のもとでの学期制のあり方について議論を重ねてきました。

長期休業を踏まえた学びの連続性を重視したカリキュラム
年間計画の見直しなどによる教師が児童生徒や保護者とじっくり向き合う時間の確保

夏休みの補充学習など児童生徒が自主的・主体的に学ぶ機会の創出
体験学習や問題解決的な学習活動等の充実

平成29年度から小中学校の夏休みの終日と冬休みの初日を揃えるなど、小中が歩調を合わせた取組を進めることとしており、来年度の夏頃には3学期制の具体的な内容をお示しできるようさらに検討を進めてまいります。



不登校児童生徒の 学力保障について



児童生徒をきめ細かくケアしていくための手立てとして、「学校での取組」、「教育支援センターなど多様な学びの場での取組」の2つの取組を実施しています。

「学校での取組」では、担任が家庭訪問等を行い本人や保護者の想いをしっかりと受け止め、不登校防止に努めています。もし、不登校になった際も、

早期に学校復帰できるよう丁寧な対応に努めており、家庭訪問による個別指導、部分登校や別室登校の体制づくりをはじめ、学習手段であるICTを使った「はーとあくせす」事業など、子どもたちの想いに寄り沿った学力支援をしています。

「教育支援センター等での取組」としては、市内5か所の適応指導教室「ふれあいの杜」の設置や不登校特例校「洛友中」「洛風中」の運営などの取組を行っています。その他にも、フリースクール等との連携で子どもや保護者を支援していく取組も進めています。

保護者の皆様へのお願いとなりますが、不登校の子どもたちにとって「多くの人々・社会との繋がり」は、新たな第一歩に繋がる大切な手掛かりとなるものです。そのため、PTAをはじめ、地域の皆様と学校との連携が不可欠です。今後もより一層の連携、協力をお願いします。

1 喫緊の教育課題について

次期学習指導要領に向けた3学期制への移行について
インクルーシブ教育の推進に向けて
小学校入学に関する情報を得る機会の充実について
少人数教育費財源について
不登校児童生徒の学力保障への手立てについて
部活動の休養日と外部指導者の活用について
アクティブ・ラーニング推進のための校内高速無線LANの整備について

2 子ども若者はぐくみ局の創設について

「子ども若者はぐくみ局」の創設の概要について
学童クラブの待機児童に関する不安について
出産後から「市立幼稚園への入園」が検討できるよう広報の充実を
関係部局等と連携したPTA活動を展開するために

(懇談内容 一部抜粋)

新学期準備はイオンモールでばっちり!!



♪♪♪ 新学期アイテムをイオンモールでおトクにそろえよう! ♪♪♪

Cheers! MAMA



イオンモールは内閣府が取り組む「子育て支援パスポート事業の全国共通展開」へ参画しています。対象カードをご呈示でステキな特典がうけられます。新学期の準備アイテムはぜひお近くのイオンモールでおトクに揃えてみませんか?

様々なことを学びました!

小P連 親子のコミュニケーションについて

皆さん、親子のコミュニケーションは上手くとれていますか。多くの家庭が核家族化し、共働きの家庭も増えてきていることから、子どもたちが孤立化しがちになっていないでしょうか。今、子どもたちに忍び寄る各種問題（薬物・スマホ・ゲーム）は、こういった家庭環境も原因の一つだと言われています。そこで、先日、小P連でのワークショップ「PTA活動を通して考える家族とのコミュニケーション術」で集まった各理事からの意見をご紹介します。



- ・子どもが自分から学校の事を話さないの、食事中や入浴中に「今日はどうやった?」などと話しかけている。
- ・PTA活動をする事で、学校での様子をよく知る事ができたり、他のお母さんから情報をもらえたりするので、その事を糸口に子どもと話をする。
- ・PTA会長選に子どもをつれて行った事がきっかけで会長を引き受けることになったが、今ではそれが子どもとのコミュニケーションの潤滑剤になっている。
- ・PTAの研修を通して、学んだ言葉の選び方などを参考にしている。

親子の性格により、色々なコミュニケーションがあり、どれが正解かと問われれば、全て正解だと思います。最後に、「子どもが自宅にいる事で、安心感が得られているか、居心地の良さを得ているか。」「親のエゴを子どもに押し付けていないか、子どもの心の声を聴いているかどうか。」というのが、一つのポイントのようですので、なんらかの参考にさせていただければと思います。



あおう!! だげやう!! をしました!

と他園のPTA活動を知ることで、自園の活動の活性化や情報収集につながった例がたくさん見られました。

京都市立幼稚園の強みは、何より「横のつながりがあること」だと思います。自園で困ったことや知恵を借りたいときは、16園の幼P連の仲間を通じて相談し、情報交換することができます。今年度に限らず来年度以降も、幼P連は、この横のつながりを大切に、各園がよりよいPTA活動を行っているよう、応援していきます!

未就園児のママ向けのツアーが好評だったのよ!という報告を見て、うちの園でもツアーをやることにしました!

PTA役員決めに向けて、どこの園でも工夫を凝らしているみたい。うちでも月に一回の役員会議の様子「こんな感じでやってま〜す!」というところを実際に目で見てもらうことにしました



はぐちゃん

PTA役員になってよかったことは

- 学校を運営する立場の校長先生や教頭先生などと直接コミュニケーションが取れ、学校の姿勢や様子がよく分かる
- 出身小学校区以外の方と交流する機会も増え、人の和が広がった
- 他校の保護者との交流で、より広い考えを持てるし、情報交換ができた などなど!



中P連

学校・保護者・地域とつながり、新たな発見・感動・成長

小学校でPTA役員を経験された方は、「えーっ またー」。初めて声がかかった方も最初は「えっ、誰か他の人に」「忙しいし、自信がない」という気持ちでスタートされた方も少なからずおられました。

しかし、いざやってみると皆さんPTA活動の素晴らしさに気づきます。各校の本部役員さんからの声です。

親として学び高まる、充実した研修会・交流会

各校や支部で様々な内容の研修会や交流会が行われています。その中から、印象に残った内容を尋ねたところ、

- 聴覚言語障害センター 三谷直子さんの講演
「手話をしてみよう
～京都市手話言語条例ができました～」
京都市で手話言語条例が制定された経過と、障害者自身による障害者を取り巻く環境の話聞くことで他人のことを考える機会となりました。

- 北・上京支部 年度当初の支部交流会で、各校趣向を凝らした自校紹介。その日のために何度も集まって練習し、一気に連帯感が深まり、覚悟を決めました。



- みのりのもり劇場の講演 (はぐくみ・親まなび合同学習会)
どこにでもある身近な日常をリアルかつコミカルな劇にして、大きなインパクトを与えてくださいました。笑いあり涙あり、大変感動しました。

- 「レモンさん」こと 山本シュウさんの講演 (近畿ブロック奈良県大会)
講演を聞いて、子どもや仕事上の人間関係において気持ちの余裕が持てるようになり、大変良かったです。



このように、子どもだけでなく、親の「学びと育ち」もPTA活動の大切な役割です。特に中学校は子育ての中で地域と結びつく最後の3年間。「地域に開かれた学校づくり」と「学校と結びつく家庭づくり」でGo Forward!!

新学期準備はイオンモールでばっちり!!



♪♪♪♪ 新学期アイテムをイオンモールでおトクにそろえよう! ♪♪♪♪

Cheers! MAMA

イオンモールは内閣府が取り組む「子育て支援パスポート事業の全国共通展開」へ参画しています。対象カードをご呈示でステキな特典がうけられます。新学期の準備アイテムはぜひお近くのイオンモールでおトクに揃えてみませんか?



「ぼうさい甲子園」で鳴滝総合支援学校に「だいじょうぶ賞」

兵庫県、毎日新聞社、(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構(人と防災未来センター)などが主催する平成28年度「ぼうさい甲子園」にて鳴滝総合支援学校が「だいじょうぶ賞」を受賞。
平成28年12月10日毎日新聞(京都)に掲載されました。

このぼうさい甲子園は阪神淡路大震災を教訓に「防災教育」を推進するために毎年開催！
本校保護者へ感想をお聞きしました。

●記事 <http://mainichi.jp/articles/20161210/ddl/k26/040/617000c>

ボウタイとリボン



支援学校生徒作

保護者Aさん

防災について、実際に体験することで災害にあった時に何をすればいいのかが具体的に知ることが出来ましたし、事前学習で避難の仕方や非常持ち出し袋の中身について自分で考えたり普段見過ごしがちな大切なことを学ぶことができて本当によい取組だったと思いました。

4月の熊本地震をテレビで見ながら、避難所運営について息子が最初にすべきことは名簿作りだということ、なぜ名簿作りが大事なのかということ話をしてくれた時は感心し、学んだことが生かしているのを実感しました。

学校、地域や関係団体からの支援が大きく実を結び「防災教育」を通して、子どもたちの気づきや成長そして周りの大人たちも子どもたちを通して、大いに学んだのではないのでしょうか。

●ぼうさい甲子園HP <http://npo-sakura.net/bousai-koushien/>

保護者Bさん

防災について、学習をするまでは、子どもたちも、大切なことだとわかってはいても、何をどうすれば良いか、わからなかったと思います。

学習の様子を参観させていただきましたが、アルファ化米の作り方や、避難の仕方など、具体的に知ることができ、親子で学ぶことができて、とても良い取り組みだったと思いました。

1年間のPTA活動で、

今月号ではこの1年間、私たちが経験してきたPTA活動について紹介します!



幼P連

今年度は各園のさまざまなPTA活動



今年度幼P連は「分かちあおう!!広げよう!!」をテーマに活動してきました。幼P連の活動を今一度、よりたくさんの人たちに知ってもらいたい、そして16園それぞれの良さをもっと分かちあいたいという思いがあったからです。

その共通の思いのおかげもあり、特に今年度は、幼P連が各園を訪問し情報交換・交流する「16園訪問」やその訪問をもとに、各園自慢の取組を紹介した「なかよし新聞臨時号(16園訪問特集号)」を受けて、「自分の園でもこのPTA活動を取り入れたい!」「他園にはこんないい取組があるんだ!」

役員に対する不安や疑問をなくすためにPTA説明会を開いている園があるって知って、やってみることに!

他の園でサークル活動が活発なのを知って、羨ましくなって、うちの園でも始まって、もう3つもできたよ〜!

他の園に習って、役員がどんなことをしているかが分かりやすいように、資料を作ったらとても好評だったのよ!



高P連

こんな事業を開催しました!!



人権研修会

10月15日、塔南高等学校で「電子メディアと上手につきあうコッソネットいじめの本当の実態と対応一」と題し、鳥取県情報教育サポーター今度珠美氏による講演とグループワークを行いました。参加者が70名で、非常に関心が高く多くのPTA会員が研修しました。

最初、ラインのネットの文字によるコミュニケーションを考えるという事でグループワークを行いました。特に「ラインはずし」と呼ばれる状況について具体的な事例からディスカッションをしました。また、講演ではネット依存の特性や対策について熱く語られました。質疑応答では、多くの保護者から具体的な質問が出て、大変有意義な時間を過ごす事ができました。



今度 珠美氏の講演

家庭教育講座



結髪の実演をされている今西 康夫氏

11月12日、京都堀川音楽高等学校の音楽ホールで「日本の心 歌と伝統の技〜ソプラノ演奏と日本髪かつら結髪実演とお話し〜」と題し、約70名のPTA会員が参加し家庭教育講座を開催しました。京都堀川音楽高等学校教諭の津幡泰子氏の演奏を聴き、最後に全員で「赤とんぼ」を歌いました。その後、(株)京かつら今西の代表今西康夫氏が日本髪かつら結髪の実演を丁寧に説明しながら行われました。日本髪網かつらの改良を重ね、軽く・結い上げしやすく長時間着装していても苦痛にならない日本髪かつらの開発・普及に努められ、京都五花街の芸妓さんのかつら製作・結い上げに携われました。平成11年には財団法人 民族衣装文化普及協会から伝統文化賞を受賞されました。現在、二代目・三代目に技術を伝えられています。

四季折々に移ろう京の真ん中から。

5名様から150名様まで、季節ごとの特別企画など多数ご用意しております。



椅子席は100名様まで可



※写真は松2,580円です



※写真は胡蝶10,800円です

明石 6,480円
浮舟 8,640円
胡蝶 10,800円

松花堂弁当(2名様から要予約)
松2,580円・竹1,550円(お昼のみ)



ご予約電話
☎075(221)0121
☎0120-0121-79
営業時間/午前11時〜午後10時(入浴可)
四条烏丸より徒歩3分 京都市中京区蛸薬師通高倉西入ル

平新

検索

<http://www.hirashin.co.jp/>
E-mail: hirashin@hirashin.co.jp



1/30 中P連親まなび委員会 全市研修会



講師 古川 秀明氏

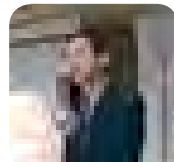
1月30日、京都アスニーにて全市親まなび委員会研修会を開催しました。「思春期の子どもとの接し方」と題して、ふるかわ家族カウンセリング研究所の古川秀明先生から2つの大きなテーマでお話をいただきました。

1つ目の「勉強」では、親や周りの大人がなぜ勉強をしないといけないのかを、ちゃんと教えることによって子どもの心の土台が築けること、学校で学ぶことは知識だけでなく、人間関係など人生で大切なことを学ぶ場であることなど、まず自分で考えることを身につける必要性をお話いただきました。

2つ目の「二次性徴」では、身体に起こる変化だけでなく、親に秘密を持ったり1人で過ごす時間が増えたりと、心も大きく変化します。普段は放っておいても困った時には助けられるような程よい距離感を保つと、親子関係が上手くいくなどアドバイスいただきました。



11/21 小P連はぐくみ委員会 全市交流会



講師 岡崎 好秀氏

11月21日、京都アスニ 第8研修室にて、全市交流会を開催しました。講師にモンゴル医科大学歯学部客員教授の岡崎好秀先生をお迎えし、子どもたちが抱える様々な生活習慣の問題について、多彩な視点からお話をいただきました。

主な講演内容

- ・乳歯期の虫歯は永久歯にも確実に影響する。
- ・柔らかい食べ物は歯に付着し、虫歯の原因を作る。噛まないで唾液も減る。食事をお茶で流し込むような食べ方も問題あり。固い食べ物をしっかり噛もう！
- ・虫歯の背景に虐待やネグレクトがあるケース、夜遊びの背景に孤食の淋しさがあるケースは少なくない。「家族で囲む食卓」が、子どもの歯と、子ども自身の将来に大きく関わる。



参加者の声

- ・子どもの歯には家庭が見える。「歯は履歴書である」に納得しました。
- ・1人でご飯を食べて育った子は、親になった時に同じことをしてしまうと聞き、切ないと思いました。
- ・子どもの歯を通しての食育のお話は初めてだったので、とても興味深く聴かせていただきました。

京の教育タイムズ

スチューデントシティ・ファイナンスパークが 10周年を迎えました!



スチューデントシティ学習風景

京都まなびの街生き方探究館は、子どもたちが「学校の学び」と「社会」のつながりを理解し、将来の夢の実現に向けた態度や意欲を培う「生き方探究教育」の体験型学習施設です。

スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習では、施設内に再現した実際の「街」で子どもたちが社会に触れ、人と関わる中で、大切なものに自ら気づき学んでいきます。子どもたちが「ほんまもん」の社会を体験できるよう、市民、学生、企業など、たくさんのボランティアの皆様が御協力いただいております。その中心として御尽力いただいているのが保護者の皆様です。そうした産学公・市民ぐるみ・地域ぐるみで子どもを育む京都ならではの取組を重ね、今年10周年を迎えることができましたことに深く感謝を申し上げます。



ファイナンスパーク学習風景

ボランティアに参加した方から「子どもたちの成長を見ることができた」「私が勉強になった」などの声を多くいただく充実した活動です。引き続き御協力をお願いいたします。

〔ボランティア活動に関するお問合せ〕京都まなびの街生き方探究館 TEL:253-0880

平成29年度 市P連行事

4月15日
(土)

社会全体で子どもたちを守るため、
子どもたちの人権について訴えます!
憲法月間人権啓発パレード
京都御池中学校～総合教育センター



7月1日
(土)

1年間PTA活動に一生懸命取り組んでいただいた皆様に
感謝を込めて実施!(どなたでも参加できます。)
**PTA感謝の集い・
親子コンサート**
京都コンサートホール



12月2日
(土)

全行政区、全校種で実施!
人権月間街頭啓発活動
市内約40カ所



12月16日
(土)

子どものために大人が頑張る一大イベント!!
PTAフェスティバル
みやこめっせ

例年より1週遅い12月第3土曜日となっております。ご注意ください。

京都市は「地域コミュニティ活性化推進条例」を制定し、
自治会・町内会を中心とする地域活動を応援しています



3月・4月 地域力アップ キャンペーン月間

自治会・町内会に加入して地域活動に参加しましょう!

京都市では、3月・4月を地域力アップキャンペーン月間として、
自治会・町内会の加入促進をはじめ、地域力を向上する取組を強化します。

子どもたちは、たくさんの 地域の方々に育まれています

登下校時の見守りをはじめ、区民運動会、地藏盆、防災・防犯の取組など、様々な地域活動の中で子どもたちは育まれています。新たにPTAに加入される新入生の保護者の方にも、地域活動に参加していただくよう、お声かけをお願いします。



自治会・町内会や地域活動の問い合わせ
京都市文化市民局地域自治推進室内 地域コミュニティサポートセンター
TEL:222-3098 FAX:222-3042 Eメール:chiikizukuri@city.kyoto.lg.jp

平成29年

春の短期水泳教室開講!

第1期 3月25日(土)~3月27日(月)
時間 8:30~10:00
受講料 3,700円(税込)

第2期 4月1日(土)~4月7日(金)【4/2(日)は休み】
時間 9:00~10:30(4/5まで)
16:30~18:00(4/6-7)
受講料 7,300円(税込)

春期講習 3月10日(金)受付開始!!
午前9時より

対象 幼児(新年中組以上)・小学生 定員 第1期・第2期 100名(先着順)



大募集!

幼児・小学生コース
たっぷり30分 じっくり60分
体操 + 水泳
みんないっしょに泳ごう

無料体験レッスン
受付中

会員募集中!

<http://www.kyoto-tohsuikai.jp>



京都踏水会 水泳学園
公益財団法人 京都踏水会

京都市左京区聖護院蓮華蔵町33-5(川端丸太町東へ徒歩3分南側入る)

☎ 075-761-1275

安心・便利な送迎バス運行中!
選べる3ルート(岩倉・上賀茂・花園方面)